



キャベツひと玉の
値段に敏感でありたい

目黒区議会議員
橋本しょうへい
区政レポート

Vol. 36
2025.5.25発行



〒153-8573
目黒区上目黒2-19-15 5階
立憲民主・目黒フォーラム控室
Tel 080-5090-2560
Mail info@shohhei.tokyo

予算議会、ひと段落。勉強会や視察へ！

新年会や議案審査などで慌ただしかった繁忙期を終え、年度末からはホッと一息。この時期には様々な勉強会や視察などで学びを深めるチャンスでもあります。今回はその中でも、学びの多かったものをご報告します。

エコルとごし視察

3/30(月)は他区の立憲の都議や区議に手配して頂き、R4年5月に開館した品川区環境学習交流施設「エコルとごし」を視察させて頂きました。



設計も、随所で環境に配慮。

広々とした公園の片隅にあった管理施設の老朽化がきっかけで、環境を体感して学べる施設として整備されたもの。太陽光発電や地中熱利用の空調設備などにより、Nearly ZEBも取得していました。

ちょうど放課後の時間帯で多目的スペースは子どもたちが多く集まり、とてみにぎやか。時間帯によってはご高齢の方々など、他の世代の方々も集まるそうで、年間の来館者数は3万人の目標に対して24万人に及ぶとのこと。木材を多用した建物でもあり、居心地の良さもその一因かも知れません。

環境学習の場としても非常に良い施設でしたが、それ以上に放課後の子どもの居場所づくりや、地域の交流の場としてのヒントを得られた気がします。なお祐天寺裏付近の我が家から自転車で20分ほど。子どもが生まれ、



扉型のパネルを開けると、温暖化が起きた先の未来の絵に。



林試の森も目黒川も、品川区と跨っています。

そして大きくなったらぜひまた来たいと思う施設でもあります。

座学もしっかり。

4/21(火)、28(火)は政務活動費を活用させて頂き、「株式会社廣瀬行政研究所」が開催するセミナーで「としま区民センター」へ。開催者の代表が元全国市議会議長会で法制参事を務めていたこともあり、議会の仕組みやルールを学んだ時にはとても勉強になった覚えがあります(Vol. 14参照)。



Vol. 14

今回の2つの講座はどちらも他自治体で市長や課長経験のある方が講師で、テーマは議会の権限と、社会保障制度。議会でどのように議論をしていくと効果的なのかということも、基本に返って改めて学ばせて頂きました。また社会保障制度については、困りごとを抱えた方のケースを想定して整理する機会にもなりました。



中学生向けの教材ですが、福祉職でも使えるそう。

なお会場となった「としま区民センター」は会議室や和室、中小のホールに加え、子連れのキッズスペース(完全入替え制)も確保していました。

近隣にはTOHOシネマズ池袋やBrillia



周辺の容積率は800%!

HALLもあり、中池袋公園とともに街の個性を存分に活かして再整備されていました。落ち着いた住宅街に合わせた目黒区とは違うまちづくりにも、興味が尽きません。

委員会報告

目黒区議会では4/8(水)に常任委員会が開催され、4つの常任委員会で役所から様々なご報告を頂きました。会派の同僚とも情報交換をした中で、主なトピックを紹介します。

障害者計画策定に関する調査 実施結果が公開されました！



来年3月には3年間の予算案の根拠のひとつとなる目黒区障害者計画が改訂される予定。昨年9～10月にかけてはその計画改定に活かすべく、サービス利用実態やニーズ把握のために基礎調査が行われました。

前回や前々回の改定時には改定素案が12～1月頃にパブリックコメントとして区民からの意見募集が行われました。それぞれのお困りごとや生活実態などについて、障害の種類や年代別にも詳細なクロス集計が行われています。

なかなかのボリュームですが、しっかり議論ができるよう、読み込んでいきたいと思えます。ご興味やご関心がある方はぜひご覧ください。

大幅UP! 労働報酬下限額

今年度に目黒区が業務委託などを行う際の労働報酬下限額(1時間あたり)は、昨年度の1,298円から1,496円へ。せっかく目黒区では公契約条例を比較的早い時期に制定していましたが、肝腎の労働報酬下限額は近隣他区と比べて不利な状況が続いていました。特別委員会でも言及したほか、今回は公契約審議会も傍聴しており、嬉しいニュースでした。

ただ今回の引上げの根拠となる数字には様々な工夫が見られたものの、周辺自治体も引上げており、世田谷区(1,610円)や渋谷区(1,601円)、中野区(1,510円)、品川区(1,500円)より低い金額に。来年度に期待したいです。

目黒区防犯機器等購入補助事業

いわゆる「トクリュウ」による広域強盗事件の発生を受けて、目黒区では昨年度に続き今年度も防犯機器の購入費用を補助すること。4/1(水)以降に購入・設置した防犯機器が対象で、世帯当たり4分の3、補助上限は3万円とのこと。申請受付は1/29(金)まで。

なお目黒区内の犯罪認知件数はR7年に23区で最も少なかったようです。警視庁のデータを見ると、区内で最も多い「自転車盗」の342件に対し、「空き巣」は14件。とは言え油断は大敵。気になる方はぜひご利用ください。

<https://www.city.meguro.tokyo.jp/seikatsuanzen/bousai/zen/bouhan/tatemonobouhankinkyu.html>



あしがき&近況報告

初夏らしい陽気が続いていますね。4月末には地域の空手クラブで草大会に出場し、(子どもたちのサポートに徹するつもりだったのですが)組手でまさかの優勝を遂げました。運動不足もあってGWはずっと筋肉痛でした。



参加者2人だけのクラスだったのは内緒です!

また、2年前の区議補選から始まった任期も残り1年を切りました。まもなく行われる5月末の臨時議会では最後の1年間の議会人事が決まります(このチラシをご覧ください)。これまで続いた文教・子ども委員会から離れ、都市環境委員会の副委員長となる予定です。巡り合わせの関係で、実は常任委員会の副委員長は2期目の最後にして初めて。議会の議論について学ぶ11カ月になりそうです。



文教・子ども委員会が開催される第4委員会室

立憲民主党 目黒区議会議員 橋本しょうへい プロフィール

1989(平成元)年6月6日神奈川県生まれ、埼玉県深谷市そだち 埼玉県立熊谷高等学校、明治大学卒 (株)ダイエー、手塚よしお秘書を経て2019年初当選、2024年区議補選から2期目。双子の兄弟。
<所属>文教・子ども委員会、議会運営委員会、国民健康保険事業の運営に関する協議会 など
<趣味>空手(和道流、松濤館)、スキー、食べ歩き <特技>手話 <好きな言葉>温厚篤実、一意専心
<好きなもの>りんご、みかん、麻婆豆腐、クラフトビール <尊敬する人物>渋沢栄一、後藤新平